

コーナー整理番号

ITマスター認定申請書

申請日 平成 年 月 日

中央技能振興センター長 殿

私は下記のとおり、ITマスター認定の申請をいたします。また、非公開項目(※印)としたものの他は、ホームページ、資料等で制度周知のために公にされることを承諾いたします。

申請種別	<input checked="" type="checkbox"/> 新規	<input type="checkbox"/> 追加申請	<input type="checkbox"/> 変更
認定番号			

*選択項目の場合は、□に✓印又は■を入れてください。

ふりがな 氏名	姓 ちゅうおう 中央	名 たろう 太郎	印	性別	<input checked="" type="checkbox"/> 男 <input type="checkbox"/> 女
生年月日※	西暦 1971 年 5 月 5 日 [45 歳]				
現住所※	〒123-4567 東京都新宿区西新宿1-2-3-405 電話 03(0000)0000 FAX 03(0000)0000 携帯電話 090000000000 E-mail t-monodukuri@××××.co.jp				
勤務先 在職者の場合に記入	名称 ○○製作所 (自営の場合□にチェック) □自営				※所在地(都道府県市町村は公表) 〒234-5678 東京都豊島区池袋6-7-8 ※電話 03(0000)0000
申請職種コード・名称 (コード表から選択)	<1>コード: 201 名称: ウェブデザイン	<2>コード: 名称:	<3>コード: 名称:	<4>コード: 名称:	

認定基準(1) 技能に係る主な資格取得等／証明書を添付	技能検定の1級技能士
	<input checked="" type="checkbox"/> ウェブデザイン 職種 (ウェブデザイン) 作業 (H27) 年度取得
	その他の資格 ※現行制度の名称で記載してください。「その他/級」は1資格のみ記入できます。2資格目以降は3頁「認定基準以外の技能」に記入してください。(認定基準資格として登録されます。)
	<input type="checkbox"/> 情報処理技術者試験(応用情報技術者試験) ※「第一種」「ソフトウェア開発技術者」も含む () 年度取得
	<input type="checkbox"/> 名称/級: () () 年度取得
	技能五輪全国大会の成績優秀者(銅賞まで)
技能五輪全国大会 : 第()回大会 () 職種 () 賞	
若年者ものづくり競技大会の成績優秀者(銅賞まで)	
若年者ものづくり競技大会: 第()回大会 () 職種 () 賞	

認定基準(2) 実務経験※／申請技能に関する職歴の概要延べ7年以上	コード<1>関係 【コード: 201 職種名: ウェブデザイン】		
	企業名、所属部署(役職)等 ○○株式会社 ○○部	在職期間 <input type="checkbox"/> 昭和 <input checked="" type="checkbox"/> 平成 平成8年～現在	従事していた業務・作業の具体的な内容 実務経験は、一つの職種について一段にまとめて書いてください。会社を替わった都度、部署を異動した都度に段を分けて書く必要はありません。
	延べ実務経験年数 (20年)		
	コード<2>関係 【コード: 職種名:】		
	企業名、所属部署(役職)等	在職期間 <input type="checkbox"/> 昭和 <input type="checkbox"/> 平成	従事していた業務・作業の具体的な内容
	延べ実務経験年数 (年)		
	コード<3>関係 【コード: 職種名:】		
	企業名、所属部署(役職)等	在職期間 <input type="checkbox"/> 昭和 <input type="checkbox"/> 平成	従事していた業務・作業の具体的な内容
	延べ実務経験年数 (年)		
	コード<4>関係 【コード: 職種名:】		
	企業名、所属部署(役職)等	在職期間 <input type="checkbox"/> 昭和 <input type="checkbox"/> 平成	従事していた業務・作業の具体的な内容
	延べ実務経験年数 (年)		

認定基準(3)／意欲を持って活動する意思及び能力	得意とする指導内容 以下の順序で記入ください。(簡潔に記入 400文字以内) 「指導する職種」「対象となる作業等」「指導内容／方法／目標到達度等」		
	【実技指導】 【ウェブデザイン】職種の実技について、○○○○○○○○○○○○○○○○		
	【「ITの魅力」の発信】 【ウェブデザイン】の○○について、○○○○		
	複数職種を申請する場合は、申請のすべての職種に対する指導の内容をそれぞれ記載してください。		
	主な指導の実績		
	指導の目的・内容 (30文字以内)	期間	※対象者
	基礎技能訓練課程(技能系2年目)の指導	1カ月	社員
	自治体主催イベントにおける体験教室での実演・指導	2日	小学生
認定基準以外の技能 (250文字以内)	・その他の技能に関する国家検定、公的資格の名称及び分野(資格記号等) (※1頁目 認定基準(1)「その他／級」の2資格目以降がある場合は、認定基準以外の技能より先にお書きください。)		
活動条件 <input type="checkbox"/> (200文字以内)	登録地	都道府県名: 東京都	
	活動地域	<input checked="" type="checkbox"/> 登録都道府県全域 <input checked="" type="checkbox"/> 県外 <input type="checkbox"/> 特定地域()	
	活動可能曜日	<input type="checkbox"/> 平日 <input checked="" type="checkbox"/> 土 <input checked="" type="checkbox"/> 日 <input type="checkbox"/> 祝日	
	活動可能時間帯	<input checked="" type="checkbox"/> 昼間 <input type="checkbox"/> 夜間	
	その他※(必ずご記載ください)	<input checked="" type="checkbox"/> 遠距離活動可 <input type="checkbox"/> 遠距離活動不可	
宿泊を伴う遠距離活動が可能かどうか、チェックを入れてください。			
要望事項 ※			

【推薦欄】

上記の者をITマスターとして推薦します。

(企業名) 〇〇製作所

(推薦者名) 部長 △△ △△ ○ 印

(代表者/所属長名)

[記入に当たっての留意事項]

- 1 記入にあたっては、「IT マスター認定申請要領(申請者用)」を参照してください
- 2 『申請種別』については、以下のとおりです。
 新規: 他の業種・職種も含めて、初めて申請される方
 追加申請: 過去に別の職種で認定を受けた方
 変更: 前回の申請事項(氏名、現住所、勤務先、認定基準以外の技能(認定された職種に関係があるもの)、活動条件)に変更がある方
 ※追加申請・変更の場合は保有する認定番号を記載してください。
- 3 必須項目
 太枠内は申請種別に限らず記入してください。その他の項目は以下のとおりです。
 新規: 「性別」・「生年月日」・「現住所(〒、電話又は携帯電話)」・「申請する職種コード」・「認定基準(1)~(3)」・「活動条件」・「推薦欄」
 追加申請: 「申請する職種コード」・「認定基準(1)~(3)」
 変更: 変更する項目のみに新しい内容を記入してください。
- 4 技能に係る主な取得資格等欄に記載した資格・免許等の写しを添付してください。
- 5 「推薦欄」について、企業等に所属している方は所属企業等の代表者/所属長(二親等以内は除く)の推薦が必要です。
- 6 本申請書に関する個人情報は、当該事業に係わるものの他には使用いたしません。
- 7 各ページ右上のデータ登録番号欄には、記入しないでください。
- 8 記入欄が足りない場合は、様式は変更せず別紙を添付してください。

【コーナー使用欄】

受理日	平成 年 月 日	確認者	
認定基準確認欄 (添付書類)	<input type="checkbox"/> 技能士 <input type="checkbox"/> 情報処理技術者試験(応用情報技術者試験) <input type="checkbox"/> 技能競技大会成績優秀者 <input type="checkbox"/> その他同等の資格		
指導技法等講習歴	<input type="checkbox"/> 要受講 <input type="checkbox"/> 免除(添付書類) <input type="checkbox"/> 修了 (平成 年 月 日)		
(備考)			